

## 今週のメニュー

### [トピックス](#)

全国健康保険協会の健康保険証カードが塩ビ製へ

### [随想](#)

塩ビラップについて(1)

日本ビニル工業会 業務部長 鈴木 環

### [編集後記](#)

## トピックス

### 全国健康保険協会の健康保険証カードが塩ビ製へ

全国健康保険協会と塩ビ製健康保険証カードについてのお話です。  
最初に、全国健康保険協会について簡単にご紹介いたします。



平成 20 年 10 月 1 日から従来の政府管掌健康保険を引き継ぎ、新たに全国健康保険協会が設立されました。民間の法人として、民間のノウハウの積極的な採用やサービスの向上、意識改革をもって運営されています。運営する健康保険の愛称を「協会けんぽ」といい、中小企業等で働く従業員やその家族の方々が加入されています。

協会けんぽの健康保険証は、従来の政府管掌健康保険において平成 15 年頃より紙素材からプラスチック素材に変更されており、材質も PETG、PVC、PETG/PVC 複合など変遷して来ています。それぞれの素材に特徴がある中で、印刷性、リサイクル性等を考慮されて全面的に PVC カードへ仕様を変更され、平成 22 年 8 月下旬に入札が行われました。今回は、素材変更の過渡期となるため調達枚数は約 80 万枚となりましたが、加入者数は約 3,400 万人で推移しており、毎年の新規発行枚数は約 900 万枚となるそうです。

また、臓器の移植に関する法律の一部の改正に伴う、健康保険法施行規則等の一部の改正により、平成 22 年 7 月 17 日より健康保険証の裏面が変更となり、臓器提供意思表示欄を設けることとされました。臓器提供意思表示欄の記入内容は、臓器の移植に関する法律に規定する書面による意思表示として取り扱われます。ただし臓器を提供する旨の意思表示は 15 歳以上の方が記入した場合に限り有効となります（臓器を提供しない旨の意思表示は年齢にかかわらず有効となります）。臓器移植についての詳細は、[社団法人日本臓器移植ネットワークホームページ](#)をご覧ください。実際の健康保険証カードの表示は下記の様になっています。

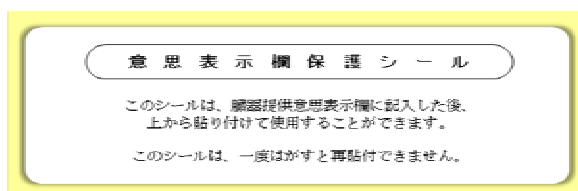
## 表面

健康保険 被保険者証	本人（被保険者） 記号 11010203 番号 123456	00123 平成20年10月14日交付
氏名	ケン太 太郎 健保 太郎	性別 男
生年月日	昭和 49年 5月 24日	
資格取得年月日	平成 20年 10月 10日	
事業所所在地	〒000001-2-3	
事業所名称	〇〇 株式会社	
保険者番号	01010011	
保険者名称	全国健康保険協会 〇〇支部	
保険者所在地	〇〇市〇〇区〇〇町〇-〇-〇	

## 裏面

注意事項	保険医等機関等において診療を受けようとするときには、必ずこの証をその窓口で提示してください。
住所	
備考	
※ 以下の欄に記入することにより、臓器提供に関する意思を表示することができます。記入する場合は、1から3までのいずれかの番号を○で囲んでください。	
1. 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植の為に臓器を提供します。	
2. 私は、心臓が停止した死後に限り、移植の為に臓器を提供します。	
3. 私は、臓器を提供しません。	
〔1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。〕	
【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼球】	
特記欄	
署名年月日	年 月 日
本人署名(白筆)	家族署名(白筆)

臓器提供意思表示欄を記入した場合、そのままでも使用することができますが、意思表示欄保護シール（個人情報保護シール）を上から貼り付けて使用することもできます。このシールは、記入内容を他人に知られたくない場合に上から貼り付ける目隠しシールであり、一度はがすと再貼付できません。実際のシールの表示は下記の様になっています。



このシールも塩ビ製とするべく検討が進んでおり、基本的には全ての素材が塩ビ製となることで高品質のマテリアルリサイクルが可能となります。全国健康保険協会としても高度なりサイクルスキームを検討されており、塩ビ工業・環境協会も協力していきます。(了)

## 随想

### 塩ビラップについて（1）

日本ビニル工業会 業務部長 鈴木 環

今回は一般家庭やスーパーなどでも良く使用されます「塩ビラップ（塩化ビニル樹脂製ラップフィルム）」についてご紹介致します。初回は塩ビラップの概要、歴史、特長についてお話致します。

#### 1. 概要

ラップは用途により一般家庭で使用される家庭用ラップ、レストランや食堂、出前包装などで使用される営業用ラップ、スーパーなどで使用される業務用ラップに分類されます。主に家庭用は塩化ビニリデン樹脂製、業務用は塩化ビニル樹脂製が多く使用されています。

塩ビラップは 1960 年代後半にセルフサービス販売のスーパーマーケットの普及とともに広く使



用され始めました。このスーパーマーケットの出現は、私たちの日常生活や買い物に大きな変化をもたらし、特に生鮮食品は、適量な量をトレーに入れラップフィルムでパックして内容物が見られるように陳列し、セルフサービス販売でお客様に提供するようになりました。

また、電気冷蔵庫や電子レンジの普及に伴い、食堂、レストランや一般家庭で食品の冷蔵、冷凍時の包装や、食品の電子レンジでの加熱時の容器の蓋代わりなどにも用途が広がりました。

塩ビラップは食品の新鮮さや風味を保ち、衛生的にお客様に提供する優れた特長を持っています。その特長とはクリアな透明性、光沢性や食品をすばやくフィットさせる自己粘着性伸縮性などです。

現在では食品加工現場、食堂、レストラン、一般家庭などでも手軽に巾広く使用されていますが、特にスーパー等の陳列販売用のトレーに自動包装機を用いて使用される業務用ラップが主流となっています。

## 2. 歴史

塩ビラップは昭和 35 年頃から、塩化ビニリデンラップ（サランラップ、クレラップ）とともに、市販されるようになりました。当初塩化ビニリデン樹脂製や塩ビ樹脂製が主流でしたが、現在では、ポリエチレン（PE）系、EVA 系、及びそれらの多層フィルムなど素材は増えています。

塩ビラップの特長は透明性、光沢性、自己粘着性、伸縮性等に優れる点が挙げられますが、もう一つの特長にスーパー等でトレーに生鮮食品（精肉、鮮魚、青果、加工食品）をパックするストレッチ包装機に対する機械適性に優れている点があります。ストレッチ包装機は主にトレーなどに生鮮食品をのせ、フィルムを引っ張りながら包装パックする機械で、このようなトレー/フィルムを組合せた包装形態は昭和 55 年以降スーパーマーケットの隆盛期を迎えると急激に増加しました。



その後、スーパーマーケットが多店舗展開を図ると、食品のラッピングも高速包装機などの設備を備えた施設で大量・一括で行うセントラルブリパッケージング（CPP）の時代になり、現在に至っています。

## 3. 品質

食品包装用ラップに要求される品質は、用途が食品包装にあるため、以下のような品質特性が要求されます。

### 自己粘着性

自己粘着性はトレーや容器や食品、野菜などにピタッとフィットする特性で、使用しやすさを示す重要な性能です。



#### 透明性、光沢性

食品や野菜、果物の商品価値を高めるため、ラップフィルムは中身が良く見える透明性ときれいに見える光沢性が必要です。

#### ガスバリア性（鮮度保持性）

適度の通気性と水分透過性が、包装した食品や野菜の呼吸を助けて鮮度を保ちます。

#### カット性

包装機や人により食品をラップした後、フィルムをカットする際、塩ビラップは樹脂が非結晶性のため、カットしやすく、手でも機械でもフィルムが容易にカットできます。

#### 包装特性

スーパー等で食材をラップフィルムでトレーにラップする方法として、ハンドラッパーと自動包装機による方法がありますが、最近では自動包装機の性能が向上し、広く自動包装機包装が普及しています。塩ビラップは機械でのラップの切れやすさやトレーとの密着性などで包装機での加工特性が優れています。

#### 添加物の安全性

塩ビラップの安全性の問題は開発当初から細心の注意が払われました。当初は添加物に関するポジティブリスト（PL）が法的に存在しなかったことから、塩ビ製品を食品用容器・包装に使用する場合、常に米国FDAのPLが指針となりました。その後、1967年に食品用容器・包装塩ビ業界の自主規格団体として「塩ビ食品衛生協議会」（JHPA）が設立され、そこが発行する原材料の「PL規格」が塩ビ製品の安全を確保するための指針となっています。

#### 合成樹脂規格適合性

塩ビラップは食品衛生法に基づき、厚生省告示370号の「食品、添加物の規格基準」に適合する事が定められています。規格は「一般規格」と材質別の「個別規格」からなり、その規格に基づき、カドミウム、鉛などの重金属や錫化合物、クレゾールリン酸エステル、塩化ビニルモノマ - などの含有を厳しく管理しています。

## 4. 品種

現在、塩ビラップの種類とその用途は、以下の3種類に大別されます。また、業務用には食品用途に適応した特長を持つ品種も有ります。（冷凍用、きのこ用等）

表 1 塩ビラップの種類

品 種	用 途	製 品 形 状	備 考
業務用	スーパー 店舗 等	長さ 500m 巻 750m 巻 1000m 巻 幅 250～500mm (350, 400 が標準)	包装機でトレーと組合わせて包装される PO系（PE, PP）多層等もある
営業用	レストラン、飲食店 出前包装用	長さ 約100m 巻 幅 約30～45cm	ホームセンター、量販店でも一部販売
家庭用	一般家庭	長さ 20～50m 巻 幅 30cm 標準	素材は塩化ビニリデン樹脂が主流 PO系（PE, PP）多層等もある

(参 考)

軟質塩ビラップフィルムメーカー（日本ビニル工業会 会員）(あいうえお順)

- ・ オカモト株式会社
- ・ 信越ポリマー株式会社
- ・ デンカポリマー株式会社
- ・ 日本カーバイド工業株式会社
- ・ 日立化成フィルテック株式会社
- ・ 三井化学ファブロ株式会社
- ・ 三菱樹脂株式会社
- ・ リケンテクノス株式会社

## 編集後記

我が家では、断熱改修と増築の話を進めています。

現在の家は、通気性が良く冬は床が冷たく寒いので、床・壁・天井・屋根に断熱材を入れ、床の通気を塞ぎ、暖かい家を目指しています。

子供の頃の家は十メートルもあるぐらいの土間があり、外から見えるぐらい風通しがよかったです。土間は、私にとっては屋根がある遊び場で、ローラースケートで走りまわったりしていました。庭には、鯉を飼うために池があったのですが、夏場は私のプールとなり、冬場は船を作って浮かばせたりしていました。その池で飼っていたアヒルは、家族以外には絶対なつかず、知らない人が来るとすごい勢いで鳴いたので、犬よりよっぽど家を守ってくれていました。

今から考えると気密性とか断熱性なんて言葉は存在しなかった時代の思い出でしたが、我が家の断熱改修を期にまたアヒルを飼ってみたいと思ってしまいました。(リマル)

## 関連リンク

[メールマガジンバックナンバー](#)

[メールマガジン登録](#)

[メールマガジン解除](#)



編集責任者 事務局長 東 幸次

東京都中央区新川 1-4-1

TEL 03-3297-5601 FAX 03-3297-5783

URL <http://www.vec.gr.jp> E-MAIL [info@vec.gr.jp](mailto:info@vec.gr.jp)